

2019年度 天使大学同窓会支部長会議議事録

1. 開催日時：2019年9月7日 13:30～15:00

2. 場 所：天使大学 7101 講義室

3. 出席者：支部（7名）

関東・内田支部長、北石狩・安藤・池垣連絡担当、
十勝日高・太田支部長、上川留萌・森高連絡担当、後志・川村支部長、
胆振・山内連絡担当

事務局（12名）

会長：野原、副会長：鳶田・真井、

理事：佐藤、和田、横山、宮武、兼平、渡部、池田、本間、小林

計 19名

4. 協議事項

- 1) 支部選出代議員について
- 2) 事業計画の中間報告
- 3) その他

5. 内容

司会の鳶田副会長により会議が進行されました。

1) 野原会長より、挨拶と下記の報告がありました。

総会でも報告しましたが、来年理事の改選があり、今年度はこれまでの事業計画の総括としました。

① 2019年度 事業計画の進捗状況について

・支部活動の強化・拡大

この目標は3年目となりました。

各支部に対して、総会または懇親会などの集会要請と理事派遣しています。

資料として支部活動状況一覧をご覧ください。

2019年は関東支部 総会4月14日27名、後志支部 懇親会7月7日

十勝・日高支部 総会7月7日がありました。これから釧路・根室支部 大学地区懇談会 9月15日 上川・留萌支部 大学地区懇談会 9月29日、オホーツク支部 11月20日に講演会を予定。昨年からこれまで活動が休止の支部も茶話会や大学懇親会を機会に少しずつ活動を始めています。

② 代議員制の定着化

現在は第4期代議員ですが、定数としては充足されていません。来年は第5期の代議員役員改選年になります。代議員の定数を満たしたいです。これまで、総会の案内を出しても返信率が悪かったのですが、昨年からの返信率は100%にはなりました。

③ 同窓会奨学金制度の充実

奨学金が給付型になり規定や取扱要領を定め、2019年度は7名に10万円を支給し、認証式を実施しました。

④ 交友育成活動の推進・支援

同窓会の将来を見据え、大卒後、在校生への啓発を目的に

「葦の会」との対話（茶話会）をとおして、若い世代との交流と協力体制を作る。

- ・ 掲示板を活用して同窓会の広報活動

- ・ 「タキさんの店」の協力

- ・ 大卒1～14回生のクラス幹事の半数が不明のため、同期の卒業生への働きかけを行う。

- ・ 2019年の大学祭には同窓会賞として、新たに「装飾賞（廊下などの装飾）」を設けました。

2) 2019年度事業計画の中間報告についての、質疑応答

質問1、支部活動状況の資料に参加人数が入っていないところもあるので、参加人数が多くても少なく入れてほしい。

会長 昨年の「ぷらたなす」に2018年度は報告してあるので見てほしい。2019年度は来年の「ぷらたなす」で報告します。

3) 副会長：今回出席の支部長の自己紹介と支部活動の様子についてお願いします。

関東支部長・内田さん：

関東支部は来年50周年を迎えます。毎年、会長にも総会に出席していただいて、会員には大学の情報を知ることができる良い機会です。若い人にも参加してもらおうと、2年前から卒業した学生を総会に招待することにしました。

昨年は看護科の卒業生4人が参加、今年は残念ながら0人でした。

来年は50周年なので、卒業生の講演会を企画しています。

葦の会の掲示板に関東支部の会報「すずかけの路」を掲示し、来年の参加者が増えることを期待しています。

北石狩支部連絡担当・池垣さん、安藤さん：

北石狩は札幌もあり、会員数も多いのですが活動をしていなかったと聞いています。アドバイスをいただきながら会員が顔を合わせる機会を作れたらと思っています。

十勝日高支部長・太田さん：

今回初めて出席します。十勝は歴史も長く活動も盛んな支部です。年に1回は総会を開催しています。今年は懇親会に、若い卒業生も子供連れでも出席できる企画で和気あいあいの会になりました。

活動としては年2回の「男の料理教室」を開催し、32回になりました。

「支部だより」も年1回250部発行していますが、印刷作業などの負担もあります。帯広で開かれた「未病学会」では「男の料理教室」の活動を発表しました。

た。同総会からの助成金は助ってます。今後は同窓会のエプロンを着用して活動します。

十勝日高支部となっていますが、日高方面の参加がなく、地理的には胆振の方が参加しやすいのではという意見もあります。

会長：

日高方面は人数も少なく、活動もされていないし、総会にも参加される方がいない。十勝の活動が盛んなので十勝日高になったが、そういう意見があるのであれば検討します。

胆振支部連絡担当・山内さん：

これまで、活動はしていなかったというか出来なかった。昨年、大学の父母懇談会があり同窓会の懇親会を開催しました。今年も懇親会であれば出来るかと思えます。

後志支部長・川村さん：

後志は札幌にも近いし、将来札幌に吸収してほしいねということで休会状態ですが、年に1回は会いたいということで毎年7月7日と決めて集まっています。来年9月5日に支部総会を開くことになりました。

上川留萌支部連絡担当・森高さん：

同窓会活動としては2016年懇親会を開催したのち、休会状態です。私は3年振りに復帰しました。今後は旧役員と活動資金もあるので相談します。しかし役員の人材がないのが現状。先ほど日高のこともあったが、人数の少ない支部の方が動きやすいということもあるのではないかと思う。

畷田副会長：

支部の区分については難しい問題ですが、今後の理事会や総会での協議になります。

4) 協議事項の支部選出代議員について

会長：会長資料をご参照ください。

おととしの総会で代議員の中に支部から選出した代議員を加えることになり、支部長会議に参加している5支部を決定したが、それ以外の詳細については何も決めていませんでした。去年の支部長会議は地震のため中止になったが、議題として①支部選出の代議員の交代時期を今後どうするか ②補欠または代理の取り扱いについての提案し、ご意見を戴きたいと連絡していましたが、関東以外に返答がありませんでした。提案についてご意見をお願いします。まず、支部の交代をどうするかについてご意見をお願いします。関東支部は変えた方がいいというご意見でした。

上川・留萌支部：支部でも休止や休会の支部もあるし、上川・留萌支部は休会では。

会長：上川・留萌の休会は撤回されています。同窓会活動を休止や休会になると再度組織を起ち上げるのが困難になります。

上川・留萌支部：変えた方がよい。

関東支部：役員会では変えた方がよいという結論になった。それと支部長が退任した場合を考えると補欠は決めておいた方がよい。

十勝・日高支部：支部の役員さえも見つからない。伝手をたどってやっとの状態で代議員を出すのは容易なことではない。

後志支部：役員が見つからないので、長年役員を務めなければならない。

胆振支部：まだ何も活動していないので、支部の代議員は誰でもいいのか。

会長：支部選出の代議員は支部長もしくは支部が指名した人であればよいと決めていた。5支部もその時決めたが、北石狩支部も活動始めると6支部でもよいのでは。

上川・留萌支部：6支部にしたら。

北石狩支部：6支部からの選出にして、改選期に半分入れ替わるのが公平で活性化という点からも良いのでは。

十勝・日高支部：200名に対して1名の代議員となっているが支部の規模では100名以下の支部もあるがそれでも1名選出なのか。

会長：クラス幹事からの選出は200名となっているが、支部選出ではそういう規約ではない。これから第5期の代議員の選出になるが、クラス幹事からは非常に難しい。支部の方が選出できる。

理事：補欠は1名でよいのでは。

会長：支部の代議員は6支部にし、改選時には半数改選し、補欠は1名とする。詳細については理事会で決定することよろしいでしょうか。

副会長：ご意見ないようですので、そのように進めます。
その他、ないでしょうか。

会員組織担当理事：会員の住所の個人情報取り扱いについてとレターパックでの住所録の回収も返送されています。ご協力ありがとうございます。

北石狩支部：住所録がCDで送られてきますが、CDを使えないPCも増えてきましたので、USBにして頂きたいというお願いです。

担当理事：情報の媒体は紙とCDの2種類ですが、検討します。

胆振支部：読み取り専用のCDの場合は住所変更が出来ない。

担当理事：その場合は、変更用紙に記入して返却願います。

会計担当理事：支部助成金についてまだ、届け出されていない支部もありますので、よろしく願います。

会長：会長資料の「天使大学同窓会におけるクラス幹事の役割、あり方、そして今後に向けて」熟読願います。今後の同窓会活動の課題として、11月のクラス幹事会の議題にします。この文章についてご意見など頂きたいと思えます。

副会長：それでは、これで支部長会議を閉会いたします。

以上